

第17回八幡浜在宅医療研究会講演会開催のお知らせ

開催日：令和元年10月27日（日曜日）、午後1時30分～午後3時

場所：八幡浜市保健福祉センター4階（〒796-0010 八幡浜市松柏乙1101 TEL0894-24-6626）

講師：日本赤十字看護大学 看護学部教授 田村 由美先生

テーマ：「在宅医療・在宅ケアにおける多職種連携協働」

■田村由美先生の御略歴

学歴：London South Bank University, Graduate School of Health and Social Care, Interprofessional Health and Welfare Studies（英国）

学位：博士（人間科学・早稲田大学・課程外）

職歴：松山赤十字病院、大阪赤十字病院、香川大学医学部看護学科、神戸大学大学院保健学研究科、滋慶医療科学大学院大学

研究テーマ：災害マネジメントにおける多職種・多機関連携と協働、災害時のパブリックヘルスに関する研究

主要所属学会：日本災害看護学会、日本看護科学学会、国際保健医療学会、日本看護教育学会、日本創傷・オストミー・失禁管理学会

主要著書・論文：

田村由美：新しいチーム医療-看護とインタープロフェッショナルワーク入門，看護の科学社，2012

Y. Tamura, Y. Ishikawa et.al.: Becoming Interprofessional at Kobe University, In H. Watanabe, M. Koizumi Edit.: Advanced Initiatives in Interprofessional Education in Japan, Springer, 2010

■在宅療養では訪問型のサービスが基本となります。訪問診療や訪問看護、訪問介護という“点”の関わりを積み重ねる中で、刻々と変化しうる状況を把握するとともに、適切な介入を行わなければなりません。この制約を乗り越えるためには、関わるすべてのスタッフが周到に情報を共有し、チームとして治療やケアにあたる必要があります。

近年、チーム医療を表す interprofessional work (IPW) という概念が広まってきています。IPWとは“患者さんのために”お互いの役割分担と責任を明確にし、共通の目標目的をもって協力して取り組むチーム医療を意味します。実現のためにはメンバーが互いに意見を出し合い、議論できる関係性が求められます。

2012年12月21日に愛媛県介護支援専門員地域リーダー養成研修（八幡浜市・大洲市・西予市・伊方町地区）でIPWについて勉強しました（<http://asahimachi-gp-clinic.com/121226data.pdf>）が、その後学問的にも進歩してきており、このたび日本赤十字看護大学 看護学部教授 田村 由美先生をお迎えし「在宅医療・在宅ケアにおける多職種連携協働」と題してご講演していただくことになりました。

ぜひ多くの医療・介護・福祉・保健分野で御活躍の多職種の皆様のご参加をお願い申し上げます。

ます。

出席連絡票

* 出席連絡票により令和元年10月7日（月）までにご連絡下さい。

参加予定者の人数により多少調整させていただく場合もございます。ご了承下さい。

(本件に関する問合せ先 八幡浜医師会事務局 電話 0894-22-3377)

主催：八幡浜医師会・八幡浜在宅医療研究会

*****切り離さずこのままFAXしてください*****

八幡浜医師会事務局行 FAX 0894-23-2321

令和元年10月27日（日）開催予定の

第17回八幡浜在宅医療研究会講演会 に参加します。

回答日 令和元年 月 日

参加予定人数 : _____

医療・介護・福祉関係施設名 : _____